

セブ・プログラムアンケートのお願い

この度は CEC のプログラムにご参加いただき、ありがとうございました。

このアンケート用紙にご入力・記入のうえ、写真を数点 CEC までメール添付にてご提出下さい。
ご郵送の場合は、写真を同封のうえ、ご記入頂いたアンケートと共にご送付下さい。
薄謝ではございますが、商品券をお送りさせて頂きます。ご協力をお願いいたします。
(パソコン入力をご希望の方はお知らせ下さい。メール添付にてこの用紙をお送りいたします。)

参加期間：2013年8月28日～9月3日 約1週間

参加動機：ボランティアを通して、フィリピンの教育がどのようなものなのかを自分の肌で
感じてみたいと思ったからです。

ボランティア活動に関して：

活動先施設の名前

フランシス幼稚園 デイケアセンター1, 2

具体的な活動内容とスケジュールを教えてください。時間に関してはおよそで結構です。

具体的な活動内容：先生のアシスタントとして教室に入る。うるさい子供を注意したり、先生の指示に従うよう促す。ノートや鉛筆などの配布、テキストのチェックのお手伝いをする。
スケジュールは、月曜日から金曜日の8時～11時半と13時～16時半まで。

活動中のエピソード：難しかったこと、楽しかったこと、感心したこと、困ったこと等、何でもお聞かせ下さい。

子供たちは簡単な英語なら理解することができるため、自分の言葉で注意したり、指示をだしたり、また褒めることができとても充実感があった。一週間という短い期間ながら、しっかり名前を覚えてくれ、話しかけてくれる園児もおり、本当にこのボランティアをしてよかったですと強く感じたと同時に、仲良くなればなるほどセブワーノ語で話しかけられることも増え、全く理解してあげられなかつたことが悔やまれる。

英語教育に関しては、ただ関心するばかりであった。日本の英語教育では軽視されがちなアルファベットそれぞれがもつ音を徹底して教える点や繰り返しのきまったくフレーズを文章から覚えさせるのではなく、発音により身にしつかり定着させているところなど、日頃から日本の英語教育に足りないなと思っていたことがしっかりと、幼稚園レベルから徹底されていて、見習うべき点が多いと思った。

特に子供たちと遊ぶため、又は何かを教えるために、事前に用意されたこと・教材等ありましたら、参考までに教えてください。

紙風船、柄つきの鉛筆と消しゴム、クレヨンを持って行きました。

今後このプログラムに参加する人たちの為に：

持参したほうが良いもの（生活のうえで、又ボランティア活動のために）

事前に送られてくる資料や地図、メモ帳、トイレ・お風呂用のビーチサンダル、制汗シート、折りたたみ傘。
備え付けのトイレットペーパーが無いところがあるので、ポケットティッシュがあると良いと思います。

ボランティア先での心得（注意すべき点、やってはいけない事、やったほうが良かった事など）

宗教に関しては、何か考えがなければ極力発言を避ける。
積極的に何か手伝えることはないか自分で探す。

衛生面、食べ物、飲み物などで気をつけたほうがよいと思ったこと

水道水は飲まないようにすることやトイレットペーパーをトイレに流さないようにすること。

最後に、今回海外でのボランティアプログラムに参加しての感想をお願いいたします。

英語が使いたいという理由から選んだプログラムでしたが、いざボランティア活動をしてみると子供達を従わせるたいへんさ、何かを伝える難しさや逆に、自分の指示が子供達に伝わる嬉しさ、教育に関しての違いなど、参加前には思ってもいなかった収穫がたくさんあったように思います。また、どれだけ自分が恵まれた環境にいるのか、ということも再確認できました。現地コーディネーターの方とも、今後のボランティアのあり方や意義など、カジュアルなことだけでなく、深いことまで意見交換することができ、今までとは違ったボランティアへの考え方方が身に付いたように思います。また戻りたい！という国がまた一つ増えて本当に嬉しいです。コーディネーターのタタさんやデュエイン、幼稚園の先生方や CEC の方、貴重な体験をする手助けをして頂き、本当にありがとうございます。

ご参加時年齢： 20歳代前半

性別： 女性

